

べ"議会だより っかい

第107号

2023年11月

甘くて大きい野付のホタテ、
ピンチをチャンスに変えるとき！

特 集

野付フランド“ホタテ”はいずこに.....	2
9年間の小中一貫教育で教育環境はどう変わる!?.....	3
別海病院のスタッフ不足.....	4
一般質問（田村、伊勢、貞宗、中村、小椋、高橋、横田、市川、吉田の9議員）.....	5
定例会・臨時会のまとめ.....	10
議会のうごき.....	11

シリーズ 町民に聞きました

中国のホタテ輸入禁止で揺れる業界、本音トーク...12



北海道別海町議会

特集（産業建設常任委員会）

担当所管 産業振興部・建設水道部など 委員長 今西 和雄 副委員長 横田 保江 委員 松原 政勝・貞宗 拓雄・伊勢 徹

野付ブランド「ホタテ」はいずこに

ホタテ漁は、獲る漁業から育てる漁業へと大きな転換を行い、半世紀近くが経過しました。

先達が、将来にわたり継続可能な資源を確保するため取り組んできたことが、今日の安定したホタテ漁につながっています。

しかし、昨今、中国が突然受け入れ中止を表明したことにより、先行きが不透明になっています。

町は、漁業関係者と連携を深め、難局打開に向け、緊急の対策を進めるときです。

野付の浜では、まもなくホタテ漁が始まります。漁家の皆さんが安心して漁に打ち込めるよう願うところです。

今、私たちにできることは、食卓の一品に大きくて甘い野付産ホタテを加えることではないでしょうか。



加工を待つホタテ、行先はいずこに

水産系副産物再資源化施設の運営

ホタテウロ以外の水産系副産物は発酵方式（ウッドチップ・牛糞と混合）で処理しています。

しかし、ホタテウロには重金属（カドミウム）が含まれており、再資源化できない状況です。

現在、紋別市にある民間の最終処分場に運搬し処理しています。

町の助成もありますが、運賃・処理費用などが大きな負担になっています。

当委員会は、施設の状況など現地調査を含めて調査を継続していきます。

みどりの食料システム戦略推進

環境と調和のとれた食料システム確立を目的とする国の方針が示されました。

町の取り組みは次のとおりです。

- ①農業分野
 - メタン発酵バイオ液肥の有効活用を促進
 - 肥効分析・散布調査・実証を行い、普及啓発資料作成・配布などを令和6年3月までに実施
- ②林業分野
 - カーボンニュートラルに向け、森林環境譲与税を活用した森林整備を推進
 - クリーンラッチ※などCO₂吸収率の高い種類も植栽



CO₂吸収抜群のクリーンラッチ

※クリーンラッチ
ダイマツ中標津5号とカラマツの掛け合わせから生まれた品種。町の植栽にもすでに取り入れています。

総務文教常任委員会の活動報告

担当所管 総務部・教育委員会など 委員長 佐藤 初雄 副委員長 田村 秀男 委員 戸田 憲悦・吉田 和行・市川 聖母

9年間の小中一貫教育で 教育環境はどう変わる!?

第2回定例会以降に取り組んだ主な調査は次のとおりです。

- 令和4年度防衛省所管事業の実施実績について
- 令和4年度徴税徴収実績について
- 小中一貫教育推進計画について
- 生涯学習センター『みなくろ』『青少年プラザ(旧マルチメディア館)』の管理運営状況について
- 第7次別海町総合計画の見直しについて
- 別海町まち・ひと・しごと創成総合戦略について
- 地域おこし協力隊の現況について
- 小中学校などの熱中症対策について
- 別海町公式LINEアカウンツの運用について

- 標津線代替輸送路線安定確保対策について

小中一貫教育推進計画について

小学校6年間、中学校3年間の9年間を、一貫したカリキュラムで、目指す子ども像を共有していく小中一貫教育。全国的に『令和の日本型学校教育』の構築を目指す中で、本町においても教育環境のさらなる充実を図ります。

これまでの小中連携教育の取り組みをベースに小中一貫教育への移行が始まったところです。

本町が推進する小中一貫教育への見通しは次のとおりです。

【令和4年度】
各地区学校運営協議会での

説明会、各地域協議会(中学校区)で学校の在り方の熟議

【令和5・7年度】

小中一貫教育に向けた準備期間

【令和8年度以降】

準備が整った地区からスタート

委員会は小中一貫教育推進計画の進捗状況を注視しながら調査を継続していきます。



時代と共に変わりゆく学校教育

JR標津線代替バス路線再編

本路線は、1市4町(根室市、別海町、中標津町、標津町、標茶町)で構成する標津線代替輸送連絡調整協議会で運営されています。令和5年10月1日から3町(別海町、中標津町、標津町)の生活交通路線として、路線の再編やダイヤ改正が行われました。

大きな変更点としては次のとおりとなります。

〈西春別→標茶区間〉

令和7年3月廃止予定

〈厚床→別海区間〉

令和5年9月廃止、中標津空港線は引き続き運行

※中標津線(根室交通㈱)から中標津別海線(阿寒バス㈱)に路線名、運行会社が変更になります。

また、令和5年10月1日以降、中標津→別海区間の定期券購入者は阿寒バス㈱、根室交通㈱のホームページにてご確認ください。

福祉医療常任委員会の活動報告

担当所管 福祉部・別海病院など 委員長 外山 浩司 副委員長 宮越 正人 委員 中村 忠士・小椋 哲也・高橋眞結美

別海病院のスタッフ不足

医師等医療従事者の状況

別海病院の内科医は、平成27年には4名でしたが、現在は2名に減少しました。

町では、医師確保に向け、国や道の関係機関に派遣要請をする一方、関係の深い札幌医大に理事者や病院関係者が訪問し、依頼していますが、まだ着任に至っていない状況です。

看護師も慢性的に不足しています。町の奨学金を利用して、卒業後に勤務する人もいますが、3月に退職した人数を新年度から十分確保できていない現状です。

7月以降に数名の看護師を採用できましたが、産休や子育てなどでやむを得ず職場を一時離れる人もおり、看護師不足が続いております。



コロナ禍でも病院関係職員と町民に元気を!!と
寄贈されたりょうウシくんパネル

このような別海病院の状況の中で、「発熱外来」への問い合わせも依然多く、予約が取りづらい状況も発生しています。

また、定年などにより退職した放射線技師や理学療法士も補充できていない現状です。町では、今年度から2年間、医療コンサルタントを導入し

て対応策を講じていきます。
当委員会では、医療従事者不足の解消と安定した経営に向けて、継続調査を行なっていきます。

高齢者の

移動支援について

高齢者の社会参加と福祉の向上を図るため、70歳以上に2万円の「バス・ハイヤー共通利用券」が交付されています。

交付総額は700万円ほどですが、その86%が中央地区になっており、特に西地区では、交付を受ける人も、利用者も少ない状況です。

これは、ハイヤー会社が中央地区の一社に限定されることによる利便性の差が原因のようです。

「通院等乗合ハイヤー」の制度もありますが、制限などにより利用者が限定されている状況です。

自動車運転免許証の自主返

納が進む中、高齢者の通院、趣味活動、買い物など、より利用しやすい制度となるよう調査を継続していきます。

生涯を通した歯科検診

現在、国では検診の対象を大学生や社会人にも広める「国民皆歯科検診」の導入が進められています。

本町の歯科検診は、3歳児検診をはじめ、保育園・幼稚園、小・中・高まで全学年で義務付けられています。

30歳〜70歳は、10年の節目ごとに町から無料診察券が送付され、町内外の11力所の歯科医院で検診を受けることができます。

本町の小中学生の虫歯の罹患率は、小1で5%、小4で40%、中3で51%と学年が進むにつれて高くなっています。

今後、本町と全国とのデータの比較などを進め、正しい生活習慣の形成につなげていくよう調査を進めていきます。



詳細はこちらからご覧になれます

議員9人による一般質問

質問 森林のゾーン別のビジョンが必要では



田村秀男議員

質問 森林率の目標は。

答弁 現状の29%を維持したいと考えている。

質問 海岸線の林帯、酪農地帯の林帯、河川周辺の林帯、ふるさとの森などの森林のビジョンは。

答弁 町の森林整備計画の中には、大きく5つのゾーンに区分して、森林の整備や基本方針を定めている。

議員指摘のとおり、将来的にどのような森林になるかは、見えづらいと思うので、将来あるべき森林の形を概要版で作成することを検討している。

質問 森林環境譲与税基金

回答の要約

森林整備計画と森林環境譲与税の使途なども含めて、将来あるべき森林の形を概要版で作成を検討している。

は、何に使うのか。

答弁 本年度は、林業事業体への高性能林業機械に充当している。

今後は、既存事業の拡充や未整備森林を対象とした林地整備事業補助金の創設など、貴重な財源を有効に活用しながら、森林整備を推進していく。

質問 計画的な町有林整備と森林経営管理制度に基づく適切な体制づくりは。

答弁 体制は不足しているが、河畔林は広葉樹で整備する。ICTなどを活用したスマート林業の普及を図りながら、ゼロカーボンの達成に向け、森林環境の保全対策に取り組む。

質問 別海町の人口減少の原因と今後の実行すべき施策は？



伊勢 徹議員

質問 人口減少の状況について、中標津町は増加したが、別海町が減少した原因は何だったのか。

答弁 別海町は、基幹産業を振興してきたが、事業の機械化や経営の効率化により、労働人口が減少した。

中標津町は小売業や卸売業が伸長し、空港の供用もあり労働者が増え、買物の利便性による定住化が進み、人口が増えてきた。

質問 幼稚園、保育園の給食費の無償化と高校生の医療費無償化を実現することで、より人口減少対策に効果が出るものと考えてるが。

回答の要約

事業の機械化や経営の効率化により、人口が減少した。産業振興策を継続しつつ、地域おこし協力隊を採用し、Uターン施策を強化する。

答弁 給食提供体制を整理した後に、公平性も考慮する必要がある。

高校生の医療費無償化の実施については、検討している。適切な時期に対象を拡大できるように事務を進めていきたい。

質問 今後、どのような施策をすることが、より人口減少対策に効果的であると考えているか。

答弁 従前の産業振興策を継続しつつ、若い地域おこし協力隊の採用に注力し、地元出身者のUターン施策の強化や、健康づくりにも力を入れていく。



議員9人による一般質問

質問 老朽化した住宅防音機能の復旧を



貞宗拓雄議員

質問 砲撃音対策の指定区域内の対象世帯のうち、現在までに住宅防音工事を実施した世帯数と未着工住宅の世帯数は。

答弁 事業が開始された平成11年5月31日時点の対象世帯数は390世帯、現在実施済み世帯数は335世帯、未着工は55世帯となっている。

質問 対策から20年以上が経過し、防音建具の劣化、老朽化などにより防音機能の低下が著しい住宅もある。

機能復旧に係る工事を求める声が寄せられていることに対して、どういう認識を持っているか。

回答の要約

関係機関に対し、継続して強く要請していく。

答弁 必要性があると認識している。

現在、機能復旧工事に対する補助制度がない状況である。毎年、防衛省をはじめ北海道防衛局などの関係機関に対し、要請活動を行っている。

質問 町長は、防音機能復旧などに対する補助金について、どうしたらより目指す成果を得られると考えているか。

答弁 関係機関に対し、継続して強く要請していくことが大変重要と考えている。

国や関係機関に対し、引き続き強く要請していくことが、これからの成果に結びつくと考えている。

質問 学校における熱中症対策は



中村忠士議員

質問 8月23日から25日と30℃を超える日が続いた。

学校は、児童生徒を最も暑い昼頃に下校させたが、それが正しかったのか検証は。

下校させなければならぬほど校舎内が危険だったということだが、早急なエアコン整備が必要なのではないか。

答弁 公立幼稚園、保育園と上西春別中、中春別中にエアコンはあるが、他はない。

各学校へのエアコン設置を検討していきたい。来年は今年とは違う状況にしたい。

原発処理水の

影響と対策は

質問 福島原発の汚染処理水

回答の要約

エアコンの設置を検討していく。来年は今年とは違う状況にしたい。

海洋放出による影響と対策は。

答弁 影響の詳細は不明な段階。現状を踏まえ、漁業者、加工業者の助けとなる施策を見極め支援の体制をとる。

いじめと不登校の現状は

質問 学校におけるいじめ・不登校の現状と取り組みは。

答弁 令和4年度のいじめ件数は小283件、中45件。不登校は小8人、中34人。

いじめの重大事態の疑いに至る可能性が生じた時点で、当該校から報告が上がる体制。取り組みの成果もあり、重大事態に至る事案は起こっていない。



詳細はこちらからご覧になれます

議員9人による一般質問

問 今後の行政と住民の情報交流はどのように行うのか



小椋哲也議員

回答の要約

リニューアルしたLINE公式アカウントの活用を力を入れつつ、動画なども組み合わせ、わかりやすい情報提供に努める。

質問 8月にリニューアルした公式LINEアカウントが、住民目線で考えられ非常に使いやすい。今後の方針は。

答弁 LINEは幅広い世代で利用率の高いアプリなので、利用促進に力を入れていきたい。

ホームページや広報ベツカイの情報に加えて、利用者に寄り添った形で、生活が便利になる情報を提供していく。各種イベントなどの際に利用者を増やす取り組みも行っていく。

質問 コロナ禍もあり、デジタルを通じた手法が多くなりつつある。対面での意見交換も重要と考えるが。

答弁 「町長と話しませんか」や「ミルクミーティング」など、各種団体との懇談の場を設けている。

質問 以前は開催していた、不特定多数の個人が自由に参加できる形での意見交換の場を設ける必要もあるのでは。

答弁 個人が意見を言える場の必要性も十分に認識している。

ただ、公の場で発言することの抵抗感などの課題もあり、過去の開催では参加人数が少なかった。

今後、個人がしっかりと自分の考えを伝えられる仕組みを考えていきたい。

問 別海高校生への学びの支援充実を



高橋眞結美議員

回答の要約

今年度実施するアンケートに、今後必要、希望する支援内容を調査項目に含め検討していく。

質問 別海高校生への進学支援としての公設民営塾の検討状況は。

答弁 令和2年度のアンケート調査で、別海高校に期待することとして、「進学講習の充実」に、保護者の関心が高かった。

しかし、現在、高校が独自に実施している、別海スペシャルアドバンストグループ活動にて、一定程度達成できていると考え、公営民営塾の事業は検討していない。

質問 ベツカイ子ども未来議会で、当時の中学生が、町外の進学塾に通う負担軽減のためにも、町内の進学塾設置を提案しているが、調査状況は。

答弁 青少年プラザ再整備の取り組みの一つとして、個人塾の経営者から情報収集したが、運営側の人材確保や送迎の経費などさまざまな課題がある。

質問 別海高校生の資質向上、保護者負担軽減を目的とし、各種検定、資格取得の助成はできないか。

答弁 別海高校への助成事業の効果を検証するため、今年度、アンケートを実施する。

新たに必要と考える支援内容についても項目に含む予定で、学びの部分に係るニーズも含め検討材料とする。



議員9人による一般質問

質問 燃えないごみの収集を月2回にできないか



横田保江議員

質問 現在の別海町ごみ処理場の埋め立ての耐用年数は。

答弁 令和4年度末時点で、約16年後の令和20年度まで処分が可能。

質問 別海町のごみステーションの設置基準は。

答弁 市街地・農家地区とも設置基準はないが、各町内会などの自治会や集合住宅の管理者などから、新設・増設の相談があるときは、設置・利用状況を判断し許可する。設置に関して一定の判断基準は必要であるので整備する。

質問 公営住宅の付帯設備のごみ置き場の基準とごみ置き場が狭いという苦情はあるか。

回答の要約

各地域のごみステーションの実態を把握した上で判断する。

答弁 公営住宅のごみ置き場は、国の基準があり、1から2棟に1カ所を設置している。ごみ置き場に対する苦情はない。

質問 2棟16戸に対し、ごみ箱1個では間に合わない。住民へのアンケート調査が必要では。

答弁 現地の状況を確認し対応について検討したい。

質問 燃えないごみは月1回の収集だが、2回にできないか。

答弁 ごみステーションの容量の確保に有効である。各地域の実態を把握し判断する。

質問 国保制度運営の見通しと健康寿命延伸への取り組みは



市川聖母議員

質問 国保税率改正や問い合わせの際の町民への対応や説明は十分か。

答弁 税率の改正などの際にはさまざまな方法で周知しているが、より町民に寄り添った丁寧な説明を心がける。

質問 医療費を軽減するには健康寿命を延ばすことが大事だが、今後の町づくり構想は。

答弁 健康寿命延伸は非常に重要だ。

既にさまざまな取り組みをしているが、今後さらに多様な視点で考えていく。

また、医療費を抑える取り組みとして、頻回受診や多剤投与の抑制・シエネリック医

回答の要約

国保の税率を変えるのは難しい。しかし、町民の皆さんのご理解とご協力で、「健康な町宣言」ができる町づくりを目指していく。

薬品の利用促進の啓発をしている。

質問 令和2年の健康寿命市町村別ランキングで、本町の女性がワースト7位というショッキングな結果だったが、その後の分析は。

答弁 びっくりする結果だが、数字的なものだけの影響でなく、保険制度の充実を図りながら新事業を模索、拡充実施に向けて取り組んでいきたい。

もともと、医療費が全道の中でも非常に低いのが町。これまで以上に、個人の負担となる医療費を下げられる町づくりを目指したい。



詳細はこちらからご覧になれます

議員9人による一般質問

質問 地域と自衛隊、 これからの連携、共存は



吉田和行議員

質問 令和2年から3年間の防衛施設周辺対策事業件数と事業総額を。

答弁 令和2年度は総額24億5408万円で全16事業、令和3年度は総額28億4676万円で全17事業、令和4年度は総額11億5696万円で全22事業。3年間の合計は総額64億5780万円で全55事業となっている。

質問 町が分析している事業効果、町民への周知方法を。

答弁 町民の生活環境の改善保全に大変有効に活用させていただいている。

広報べつつかいや町ホームページへの事業実績の掲載、購入

回答の要約

別海町ファン、関係人口増加に大変有効だと考える。効果的なPRの実施に向け検討を進める。

や整備した車両施設などに防衛関連の補助金活用を表示を行っている。

質問 令和4年度で約27万3934人、これは訓練の受け入れ人数で、毎年、全道・全国から多くの隊員が来町しているが、隊員に対して本町のPRはしているのか。

答弁 平成20年から矢野別演習場内につつかい乳業興社が出店、販売しているほか、土産品販売の町内事業者がいる。本町のPRを行うことは、別海町ファン、関係人口の増加に大変有効。今後、実施可能なPR方法を、別海駐屯地、関係機関と協議し検討を進める。

町村議会新任議員研修会

7月19日札幌会場、7月25日釧路会場にて行われた、町村議会新任議員研修会に市川議員、吉田議員、高橋議員、伊勢議員、貞宗議員の5名が参加しました。

札幌会場には89町村、204名の議員が集まり、地方議会（議員）の制度と、運営の基礎的事項についての研修を受けました。

議会議員の役割と権限については、政策決定過程の深い理解と住民にとって最善の政策選定が必要なこと。

また、議決結果の住民への説明責任が大切で、そのため議員には議会法令の理解と順守義務があること、などの基本的な事項の研修でした。

議会運営についての権限、責務、自覚など住民の代表として、あらためて背筋の伸びる思いでした。

5名の新任議員とともに、町のさらなる発展、より良い住民生活、未来への宝である子どもたちのため、4年しかない議員活動、初心を忘れず邁進していきます。



基本使命の理解を深める～札幌会場にて

定例会・臨時会のまとめ

令和5年3回定例会会議結果報告

今後の熱中症対策や 地域おこし協力隊についてを審議

第3回定例会の概要

9月11日に招集され、会期を9月15日までの5日間に決定。

1日目 9月11日

町長から行政報告、議会運営委員会の報告と、副町長から提出案件の概要説明など。

町長からの行政報告

● 障害者支援施設柏の実学園における虐待事案の対応状況報告

● 小中学校における熱中症対策の状況と対応報告

● 町内の観光客の入込数は13万1千人（前年比3万2千人増）

● 別海町産業祭は両日で3万6千人来場で盛況な結果

● 中西別小学校・中学校を令和7年4月1日から別海中央小学校・中学校へ統合に向けて準備を進める報告

議案などの内容説明

● 条例の一部改正

● 北海道市町村職員退職手当組合規約の変更

● 工事請負契約の締結

● 人権擁護委員候補者の推薦

● 放棄した債権と決算に基づく健全化判断比率及び資金

不足比率の報告2件

● 工事請負契約の専決処分の報告

次の議案を予算決算審査特別委員会に付託

● 令和4年度各会計補正予算2件

● 令和4年度各会計決算認定8件

● 令和4年度各会計決算認定8件

● 令和4年度各会計決算認定8件

● 令和4年度各会計決算認定8件

2日目 9月12日

6名の議員が一般質問。

3日目 9月13日

3名の議員が一般質問。

本会議を休会し、予算決算審査特別委員会と、広報・公

聴常任委員会を開催。

予算に関する主な質疑

● 別海町ファンによる魅力発信拠点調査研究事業／委託先と内容について

（中村委員）

● 地域おこし協力隊推進事業／採用形態について

（中村委員）

● 地域おこし協力隊推進事業／任期について（中村委員）

● 林業専用車両導入事業について（中村委員）

● 豊かな森づくり推進事業について（中村委員）

● 林業環境支援事業について（中村委員）

● 新型コロナウイルス感染症対策事業について（西原委員）

● ふるさと応援制度推進事業について（中村委員）

● 本会議を休会し、総務文教常任委員会、福祉医療常任委員会と、産業建設常任委員会を開催。

● 本会議を休会し、総務文教常任委員会、福祉医療常任委員会と、産業建設常任委員会を開催。

● 本会議を休会し、総務文教常任委員会、福祉医療常任委員会と、産業建設常任委員会を開催。

● 本会議を休会し、総務文教常任委員会、福祉医療常任委員会と、産業建設常任委員会を開催。

● 本会議を休会し、総務文教常任委員会、福祉医療常任委員会と、産業建設常任委員会を開催。

● 本会議を休会し、総務文教常任委員会、福祉医療常任委員会と、産業建設常任委員会を開催。

4日目 9月14日

本会議を休会し、総務文教常任委員会、福祉医療常任委員会と、産業建設常任委員会を開催。

本会議を休会し、総務文教常任委員会、福祉医療常任委員会と、産業建設常任委員会を開催。

本会議を休会し、総務文教常任委員会、福祉医療常任委員会と、産業建設常任委員会を開催。

本会議を休会し、総務文教常任委員会、福祉医療常任委員会と、産業建設常任委員会を開催。

5日目 9月15日

特別委員会に付託した議案の審査結果の報告と各議案の討論・採決の結果、全会一致で可決。

議員発議の4件についても討論・採決の結果、全会一致で可決。

● 別海町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

● ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

● 地方財政の充実・強化に関する意見書

● 国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

● 令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

第3回臨時会の概要

8月1日に開催され、令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

8月1日に開催され、令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

8月1日に開催され、令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

8月1日に開催され、令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

8月1日に開催され、令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

8月1日に開催され、令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

8月1日に開催され、令和5年一般会計補正予算（第3号）、工事請負契約の締結について2件、財産の取得について、専決処分の報告、それぞれ質疑および審議されました。

議会のうごき

北海道町村議会議長会 議員研修会

7月4日 札幌市コンベンションセンター

北海道町村議会議長会主催の議員研修会に別海町議会から8名の議員が参加しました。全道から約1700人の町村議会議員および議会事務局職員が出席し、3年ぶりの開催となりました。

ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長の五百旗頭真氏からは「ウクライナ危機後の世界と日本」と題した講演が行われました。

ウクライナとロシアの関係性など、歴史的事実を踏まえた現状認識と、今後の予測などが話されました。

政治ジャーナリストの田崎史郎氏からは「日本政治の舞台裏」と題した講演が行われました。

35年の政治記者経験に基づいた政情分析や、安倍政権時の取材を通して感じた政治家のあり方などについて話され

ました。

両者とも、それぞれの専門性を活かした、密度の高い内容を学ぶ貴重な研修となりました。

しかし、全道から町村議会議員が集まる、またとない機会であるため、他議会の先進事例を学んだり、情報交換などを行える場もあると、より良い研修になると、参加した議員から意見がありました。



全道の町村議会議員が集まるまたとない機会

1 議長、副議長、各議員の動向について

期 日	内 容	備 考
6月26日	中標津空港利用促進期成会総会 (中標津町)	議長
7月2日	釧路駐屯地創立70周年及び第27普通科連隊創隊61周年記念行事 (釧路町)	議長
7月4日～5日	北海道町村議会議員研修会 (札幌市)	正副議長・議員6名
7月5日～7日	全国地方議会サミット2023 (東京都)	議長
7月9日～12日	根室地方の地域づくり・総合開発に関する要望・提言と意見交換会 (札幌市・東京都)	議長
7月11日	全国市議会議長会基地協議会第106回理事会 (東京都)	議長
7月19日	町村議会新任議員研修会 (札幌市)	議員4名
7月24日	枚方市交流都市サービスデー (産地直事業) 終了に伴う訪問に係る歓迎懇親会 (別海町)	議長
7月25日	町村議会新任議員研修会 (釧路市)	議員1名
7月31日～8月1日	全国市議会議長会基地協議会北海道部会役員会 (帯広市)	議長
8月15日	別海町戦没者追悼式 (別海町)	議長・議員
8月24日～25日	「2023北方領土返還要求北海道・東北国民大会」及び「北海道・東北国民大会啓発街頭行進」 (札幌市)	議長
9月3日	陸上自衛隊別海駐屯地創立58周年記念行事 (別海町)	議長・議員
9月9日	産業祈願祭・産業祭 (別海町)	議長・議員
9月10日	産業祭 (別海町)	議長・議員

2 一部事務組合・広域連合議会について

期 日	内 容	備 考
7月26日	中標津町外2町葬斎組合議会臨時会 第1回根室北部廃棄物処理広域連合議会臨時会 根室北部消防事務組合議会臨時会 (中標津町)	関係議員

※議案等の関係資料は、事務局に保管しています。

シリーズ
**町民に
聞きました**

中国のホタテ輸入禁止で揺れる業界、本音トーク

処理水の海洋放出により、別海町の事業者も中国へのホタテの輸出ができない状況です。今後の動向について、丸イ佐藤海産の伊勢さんにお聞きしました。



丸イ佐藤海産
代表取締役社長 伊勢 健さん

広報委員 現在、中国に輸出できないホタテはどこへ？

伊勢さん 野付で水揚げされるホタテの約20%が、函貝付きの冷凍のまま、中国へ輸出していました。

8月24日の処理水海洋放出以降は輸出を行っていません。

でも、それまでに今年度の出荷の7割を終えているので、全体として見ると、実はあまり大きな影響ではありません。

広報委員 12月からのホタテ漁や次年度以降はどう見えますか。

伊勢さん 函貝付きは中国以外であまり売れないので、これまで中国に輸出していたホタテを加工するための設備、人員を強化するか、水揚げ自体を減らして調節するか、中国輸出の再開を期待するか、新規の市場を開拓するか、などが考えられます。

ホタテに関しては、東北の加工業者に余力があるので、そちらと連携しながら加工していくのが無難かと、私個人は考えています。

広報委員 新規の市場を開拓することについてはどうですか。

伊勢さん 函貝付きの冷凍はベトナム、貝柱の冷凍はアメリカなど、新たな輸出先を増やしつつあります。

しかし、秋鮭なども含めて、中国とは数多くの取り引きをしていたのでなかなか大変です。そういう意味では、新たなマーケットを開拓してくれている、ふるさと納税の返礼品はともありがたいですね。

令和5年12月定例会の予定

12月11日(月) 10時～

1日目 本会議（議案説明・質疑など）

12月12日(火) 10時～

2日目 本会議（一般質問）

12月13日(水) 10時～

3日目 本会議（一般質問）、予算決算審査特別委員会

12月14日(木) 10時～

4日目 常任委員会

12月15日(金) 10時～

5日目 本会議（議案の討論・採決など）

12月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

※議事の内容は、変更することがありますので、議会ホームページをご確認されるか、議会事務局までお問い合わせください。



**一般質問の傍聴に
きてみませんか？**

議会の会議は、誰でも傍聴できますが、体調不良の方は傍聴をご遠慮いただく場合がありますのでご了承ください。

しっかり準備 冬支度、きっちり確認 防災グッズ